

H26年度成果；ITS先読み情報の活用

車車間通信・路車間通信

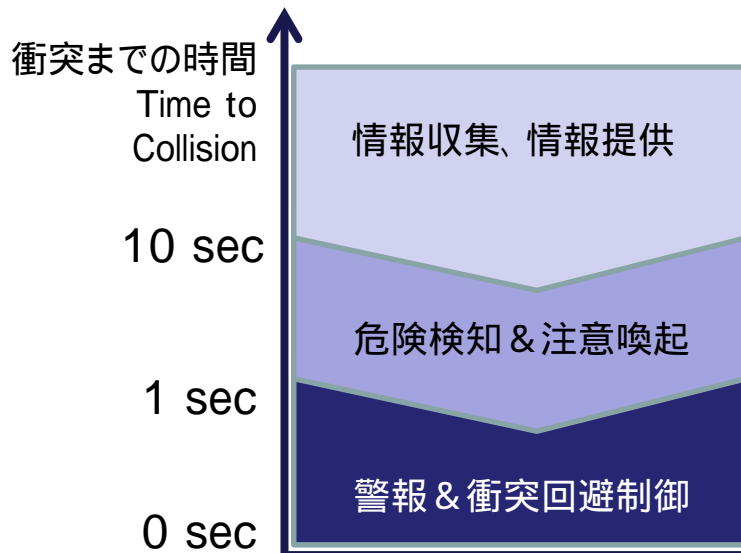
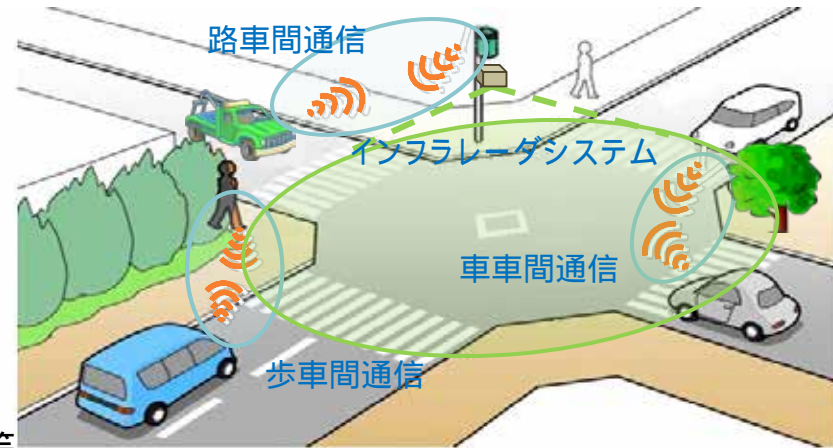
車車間通信・路車間通信の通信プロトコルの策定等

歩車間通信

専用端末を利用した直接通信型及び携帯電話ネットワーク利用型システムの開発等

インフラレーダーシステム

人や車などを検知可能な79GHz 帯高分解能レーダーの開発等



データ通信の種類

広域通信
(VICS、携帯電話、M2Mデバイス)

狭域通信
(車車間、路車間、歩車間通信
ETC2.0、WiFi、など)

自律型センサー
とのフュージョン

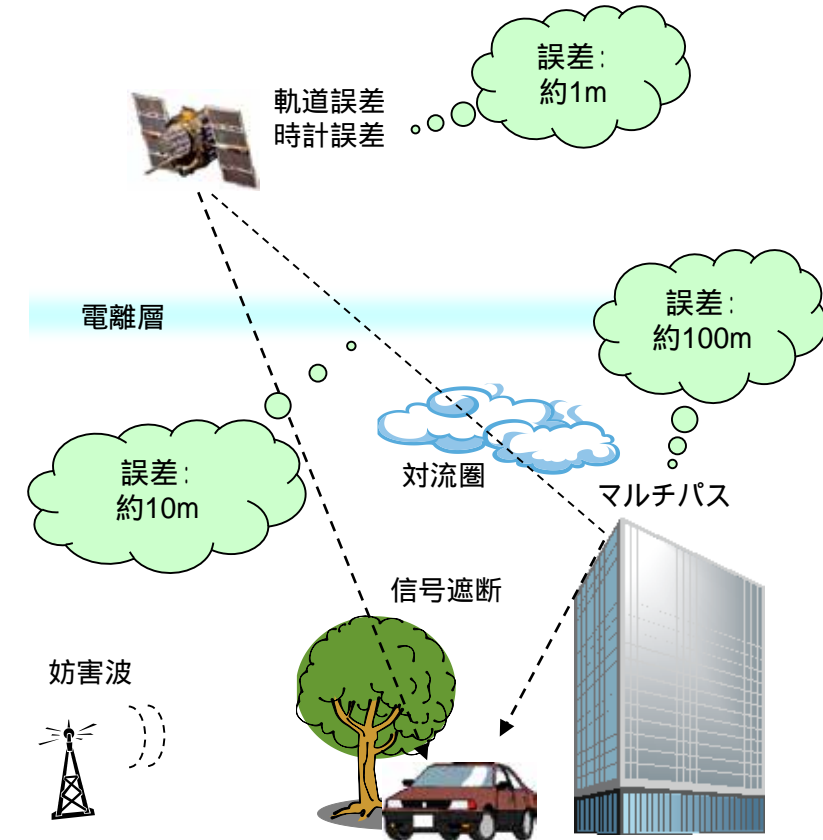
課題

- ・通信信頼性
- ・位置精度

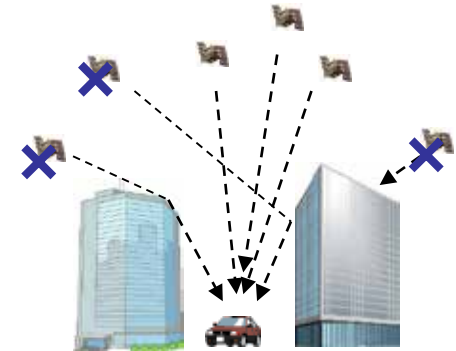
ITS先読み情報の位置精度向上

位置精度向上策として 今後以下を検討

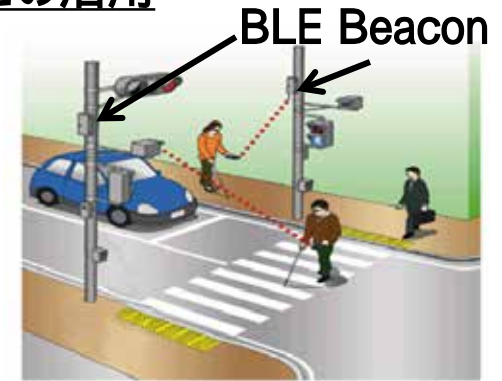
測位衛星の誤差の改善(マルチGNSS)



現状 $\pm 10\text{m}$ 程度の誤差
警報・衝突回避のため車載センサーとのフュージョンするためには
 $\pm 0.5\text{m}$ 程度の精度が必要



BLE, WiFiなどの活用



地図(ダイナミックマップ)の活用

